

えびの

市議会 だより

第139号

令和6年1月19日

Ebino City Assembly Report 2024/1/19 Vol.139

あけまして
おめでとうございます



3月定例会は
2月26日(月)
開会予定



市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

議員一人ひとりが漢字「一文字」に抱負を託し、議会活動に努める所存であります。

市民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、より一層のご支援とご協力をよろしく願っています。

各議員、新年の抱負を 漢字一文字で表しました

公職選挙法により、選挙区内の人にお金や品物を贈ったり、年賀状などのあいさつ状を出したりすることが禁止されています。

経験と行動力で希望もてる郷土づくりに全力を尽くします。

たけなか ゆきひろ
竹中 雪宏
議長



食料、農業、大切な物です。絶え間なく食料供給出来るえびの市であって欲しい。

ほんだ ひでとし
本田 英俊
議員



学ぶ姿勢を忘れず、前進できる年となるよう努めます。

ごあん しげる
後庵 卯
議員



上善は水のごとし市民の市民による市民のための政治に邁進します。

かとう まさよし
加藤 正善
議員



自分自身と向き合い、向上心を忘れず歩み続ける。

こみや やすこ
小宮 寧子
議員



議員になって3年目です。議員としての能力を向上出来るよう「挑」み続けます。

あべ てつみ
阿部 哲己
議員



一人一人の繋がりを大切に、一歩一歩前進できるような活動をしていきたいです。

かわの りょう
川野 亮
議員





よしどめ ゆうじ
吉留優二議員

凛とした姿勢で、
先人に感謝、地域
社会に貢献。



なかやま よしひこ
中山義彦議員

安心して笑顔でく
らせるえびのをつ
くるために初心を
貫きます。



とおめつか あやみ
遠目塚文美議員

これまでのご縁に
感謝し、今年も新
たなご縁を紡いで
まいります。



たぐち まさひで
田口正英議員

誠実に信じた道を
貫き前に進む。
結果をおそれず。



まつくぼ
松窪ミツエ副議長

努力が報われる、
温かい町づくりを
一日一生元気にっ
ぱい邁進します。



にしはら よしふみ
西原義文議員

希望あるまちづく
りに努める。



くみした まさお
栗下政雄議員

進める、結果を出
す。一生懸命に頑
張ります。



12月定例会議案概要

令和5年12月定例会は、11月29日から12月12日までの14日間開催し、報告1件、議案21件について、審査しました。

（※審査結果の詳細は、6～10ページをご覧ください）

【条例改正に関する議案】

◇議案第58号
えびの市国民健康保険税条例の一部改正について

出産被保険者がある場合は、当該世帯主に対して、国民健康保険税のうち、出産被保険者の所得割額及び被保険者均等割額の軽減措置に係る改正が令和6年1月1日より施行されることになったため、条例の一部を改正するものです。

（※詳細は8ページをご覧ください）

【予算に関する議案】

◇議案第59号
令和5年度えびの市一般会計予算の補正（第6号）について

歳入歳出それぞれ9,121万6千円を追加し、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ155億5,500万7千円となります。

- ＊主な事業
 - ・地域商社事業費
 - ・道の駅運営事業費
 - 809万3千円
 - ・道の駅えびのへの寄付に伴う防災拠点用の備品等購入費
 - 103万円
- （道の駅えびのへの寄付に伴う防災拠点用の備品等購入費）

・災害予防対策事業費

108万9千円

（ホームページ、LINE、エリアメール等へ個別に配信していた防災情報を一斉配信するためのシステム使用料）

・林業施設災害復旧費

4,917万3千円

（台風6号による被害を受けた林道の災害復旧費）

（※詳細は9～10ページをご覧ください）

【指定管理に関する議案】

◇議案第54号
公の施設の指定管理者の指定について

えびの市民図書館及びえびの市歴史民俗資料館の管理を指定管理者に行わせるためのものです。

《施設名称》

えびの市民図書館

えびの市歴史民俗資料館

《指定管理者団体名》

株式会社 図書館流通センター

《指定管理期間》

令和6年4月1日～令和11年3月31日まで

（※詳細は6ページをご覧ください）



◇議案第55号
公の施設の指定管理者の指定について

えびの市内にある13の運動公園・体育施設の管理を指定管理者に行わせるためのものです。

《施設名称》

王子原運動公園・神社原運動公園

・永山運動公園・永山河川敷運動公園

・加久藤地区体育館・上江地区体育館

・飯野駅前地区体育館・真幸地区体育館

・えびの市民体育館

・えびの水辺の楽校

・えびの湯田地区河川公園

・えびの市弓道場誠心館

《指定管理者団体名》

えびの市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

《指定管理期間》

令和6年4月1日～令和9年3月

31日まで

(※詳細は6～7ページをご覧ください)



【その他の議案】

◇議案第56号

財産の処分について

老朽化した永山自治公民館の建て替えに伴い、現在無償貸付中の公民館敷地を、永山自治会へ無償譲渡するものです。

【人事案件】

新たに固定資産評価審査委員会の委員が任命されました。

◇固定資産評価審査委員会

委員 川野 利光氏

新たにえびの市情報公開・個人情報保護審査会の委員が任命されました。

◇えびの市情報公開・個人情報保護

審査会

委員 河村 旭氏

委員 栗坂 三枝子氏

委員 原田 恵利子氏

委員 徳澄 尚元氏

【追加議案】

※追加議案10議案（議案第63号～議案第72号）については、各委員会への付託を省略

【条例改正に関する議案】

◇議案第63号

えびの市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

◇議案第64号

えびの市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例及びえびの市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

◇議案第65号

えびの市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について

令和5年人事院勧告に基づく国家公務員に係る一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律の施行に合わせ、それぞれの条例の一部を改正するものです。

【予算に関する議案】

◇議案第72号

令和5年度えびの市一般会計予算の補正(第8号)について

歳入歳出それぞれ3億2,601万8千円を追加し、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ15億9,642万6千円となります。

*主な事業

民生費

・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業費

2億6,907万7千円

(物価高騰の影響を受けた生活者(住民税非課税世帯)を支援するための追加給付)

農林水産業費

・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業費

5,694万1千円

(配合飼料価格高騰の影響を受けている畜産事業者を支援するため)



令和5年12月定例会 総務教育 常任委員会 報告

12月定例会において、当委員会に付託された議案5件の審査を行いました。

審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

以下、主な議案等の審査内容を抜粋して報告します。

①議案第54号 公の施設の指定管理者の指定について

(対象施設…えびの市民図書館・えびの市歴史民俗資料館)

【指定管理者団体名】

株式会社 図書館流通センター

【指定管理期間】

令和6年4月1日～令和11年3月31日まで

【選定結果】

公募事業者から提出された事業計画等をもとにプレゼンテーション及びヒアリングを実施。募集要項に示されている選定基準及び審査項目に

基づき採点が行われ、合計得点が373点となりました。(選定委員5名×各100点で満点は500点。選定委員全員の承認を得ている)

Q 募集要項に記載されている指定管理料(えびの市民図書館・上限金額・年額4,679万7千円/えびの市歴史民俗資料館・上限金額・2,084万8千円)の算定根拠と妥当性について。

A 令和6年度以降も指定管理者制度を採用して施設の管理を円するため、令和4年度以前、過去4年間の指定管理業務の実績・収支実績の分析、更に現在の指定管理業務の指定管理料の当時の積算等、様々な検証を行った。そのうえで、現在の社会情勢、人件費の高騰や物価・燃料費の高騰等もあり、加えて、えびの市民図書館の今後の運営の在り方についての教育委員会としての所見等を総合的に鑑みて、金額の算定を行った。人件費は、基本給与・諸手当・福利厚生費の3つで構成されており、その合計額が3,124万9,726円となっている。これが前回、平成30年度当時の積算と比べて約1,000万円増額している。

(基本給与の算定基準は、ハローワークが公表している求人募集賃金

の職種別の事務的職業の金額)基本給与は、役職ごとに応じて段階的に金額を整理・分析・検証し、検討を行った。

Q 図書等購入費について、平成30年公募時の算定額は110万円だったが、今回は370万円の積算となっている。その詳細は。

A 平成30年当時の図書等購入費110万円は、図書館の閲覧コーナーにある新聞・雑誌、この2つの購入に限定した積算額で、一般の書籍・児童図書・視聴覚資料は指定管理料ではなく教育委員会・社会教育課が直接別途予算立てをして購入していた。今回の算定では新聞・雑誌はこれまで通りで、これに加えて、社会教育課で別途予算立てをしていた図書購入代を指定管理料の図書等購入費に付加した結果、前回平成30年当時と比べると増額している。

Q 指定管理者制度とは何かという基本に立ち返り、市民サービスの向上にもしつかり努めてほしい。

A 今回の積算に関しては様々な経済情勢等を踏まえた結果、約1,000万円の委託料の増額となった。この図書館や資料館は専門性の高い仕事であり、民間の力を借

りながら、最終的には市民サービスとして還元する必要がある。ご意見を十分承知し、今後もしつかり検証していく。



工夫された選本のレイアウト
(えびの市民図書館)

②議案第55号 公の施設の指定管理者の指定について

(対象施設…王子原運動公園ほか10の体育施設及びえびの水辺の楽校・えびの湯田地区河川公園)

【指定管理者団体名】

えびの市総合型地域スポーツ

クラブ連絡協議会

【指定管理期間】

令和6年4月1日～令和9年3月31日まで

【選定結果】

公募事業者から提出された事業計画等をもとにプレゼンテーション及びヒアリングを実施。募集要項に示されている選定基準及び審査項目に

基づき採点が行われ、合計得点が358点となりました。(選定委員5名×各100点で満点は500点。選定委員全員の承認を得ている)

Q 今回、選定基準としての300点以上は確かに超えてはいませんが、委員によつてはかなり低い点数をつけている。選定委員の評価をどのように判断しているのか。

A 選定結果としては選定基準の300点を超えており、選定委員全員の承認をいただいているが、点数のばらつきがあったことは真摯に受け止めないといけない。評価が低かった部分については、今後努力しなければならぬと考えている。

Q これまでの管理状況について。

A 管理状況については、特に草が伸びる時期は手が回っていない状況が見受けられ、苦情等が多くなっている。その件に関しては、草刈り機の機械を運転出来る人が実情少ないため、迷惑をかけている。今回、草の伸びが早い時期に作業員を1名増員出来るように積算している。

Q 運動公園管理委託料の中の、永山運動公園多目的広場(拡張分)約661万円の詳細について。

A 永山運動公園の多目的広場の委託料については、芝の管理等に専門性が必要なので専門の造園業者から見積もりをとり算定した。

詳細については、芝刈りと殺菌剤散布、殺虫剤散布や除草剤散布等の項目がある。芝刈りは年21回で計上しているが、夏場の暑い時期等によって回数は変わるため、月々で異なる。

Q もっと担当課が各施設を定期的に巡回し、目配り気配りをしながら、時には指導も必要だと考えるが。

A 担当課としても利用者目線での安全・安心な施設管理を行ってもらえるように、指定管理者に対して指導を行う。



新たに拡張整備された永山運動公園

③議案第57号 えびの市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

公職選挙法に定めるあいさつ状の禁止に当たるとの恐れがあるとして、報道されたことについて、市長が市民の皆様や関係者の方々に変なご迷惑とご心配をおかけしたことを深く反省され、自らを律するという意図で給料の減額措置をするものです。

条例改正の具体的な内容は、令和6年1月分・2月分・3月分の市長の給料について、それぞれ給料月額10分の1(1割)を減額する措置です。市長の給料月額が77万2,000円なので、ひと月につき7万7,000円、3ヶ月分の合計で23万1,600円を減額して支給することになります。

Q 今回参照した過去の給与の減額措置について。

A 市長が就任以降の事例として、平成24年の職員による競争入札妨害事件の際、10分の5の減給を3ヶ月行っている。また、平成24年には議会提出の決算資料に不備があり、議会の進行上、支障をきたしたということで、10分の1の減給を2ヶ月行っている。更に、令和2年4月には、保育施設等に支給する補

助金の過支給や吉都線サポーターのメールアドレス流出の案件を踏まえて、10分の1の減給を2ヶ月行っている。このような過去の事例を踏まえて、今回、10分の1の減給を3ヶ月と市長自身が判断した。

④議案第62号 令和5年度えびの市水道事業会計予算の補正(第2号)について

Q 柿木原浄水場管理業務委託・浄水場薬品購入事業・水道機械電気計装施設点検業務委託、この3件の債務負担行為が計上されているが、委託先は異なるのか。

A 3件とも委託先は異なる。あくまでも今回の柿木原浄水場管理業務委託・浄水場薬品購入事業・水道機械電気計装施設点検業務委託は、それぞれ業務の一部である。包括的な委託については、多額の経費が掛かることから、コストを比較しながら、現在は債務負担行為として計上している。

総務教育常任委員会

委員長 遠目塚 文美

令和5年12月定例会

産業厚生

常任委員会

報告

12月定例会において、当委員会に付託された議案3件の審査を行いました。

審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

① 議案第58号 えびの市国民健康保険条例の一部改正について

この改正により、出産予定日または、出産日の属する月の前月から出産予定月の翌々月までの期間となる出産被保険者の4月分の所得割額及び被保険者均等割額が減額されるものです。また、多胎妊娠の場合は出産予定日、または出産日の属する月の3カ月前から6月分減額されるものです。

Q この改正による現在の対象人数はどのくらいいるのか。

A 令和6年3月までの見込みとして9人である。

Q 保険料を全納されていた場合はどうなるのか。

A 全納等されていて軽減等が判明した場合は、期間分は還付にてお戻しする。

Q 出産後の届出も可能か。

A 出産前、出産後の届出は可能である。

Q 出産前に届出をして、出産予定日と、出産月が変わった場合の対応は。

A 国からの通知によれば原則そのまま問題ない。もし、出産月がずれることで不利益等が生じる場合は、再度行政からお知らせをして、届出変更等を行うことが可能である。

Q 出産予定日の6カ月前から申請できるが、周知方法は。

A 健康保険課・こども課の連携により母子手帳交付時にチラシ配布や、市ホームページ、広報誌等に掲載し周知を図りたい。

② 議案第60号 令和5年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第3号)について

Q 令和6年度債務負担行為68万8千円の内容は。

A 毎年40歳以上の被保険者に対して特定健康診査の受診券を発送している。封筒及び受診券等の印刷及び封入封緘の業務委託である。

Q 特定健康診査の対象者見込み数は。

A 令和6年度の見込みとして、現時点で被保険者数が4,722人と見込んでおり、対象者約4,400人に通知する見込みである。

Q 特定健康診査の受診率は。

A 令和4年度実績として、41.9%。県内の平均受診率は36%くらいであるため、本市は県平均を上回っている。

Q 令和5年度えびの市介護保険特別会計予算の補正(第2号)について

Q 高額医療合算介護サービス費約90万円の増加した要因は。

A ここ数年は、若干減少傾向であったが、一人一人の増加分

が主な要因ではないかと思う。

Q 介護サービス事業費1,173万5千円は、介護予防サー

ビス事業費と高額医療合算介護サービス事業費に組み替えるとのことだが、介護施設に入所される方が減少してきたのか。

A 要介護5の方が、令和5年9月末で137人。昨年9月末で177人。前年対比40名減少している。要介護5の方の減少幅が、施設給付費の減少の要因ではないかと思う。

Q 一般管理費の基幹システムの介護保険システム改修は、定期的に行われる改修なのか。

A 今回のシステム改修は、令和6年度の介護保険制度の改正に伴う改修である。制度改正が行われる際に必要になる改修である。

Q 介護予防サービス事業費の利用上限や利用回数の制限はあるか。

A 介護予防住宅改修費の利用上限20万円で、上限内であれば回数制限はない。

産業厚生常任委員会

委員長 川野 亮

令和5年12月定例会

予算審査

特別委員会

報告

12月定例会において、当委員会に付託された議案1件について審査を行いました。

審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。以下、議案の審査内容を抜粋して報告します。

議案第59号 令和5年度えびの市一般会計予算の補正(第6号)について

【総務費】

地域商社事業費

809万3千円

Q この事業は、財源で809万3千円計上してあるが、これは交付税処置の対象として処理することができているのか。

A 現時点で把握している限りでは、交付税措置外と認識しているが、交付税措置の対象に含めることができるなら財政的な緩和措置になるので研究を進めたいと考えて

いる。

Q 地域商社と同じような事業を行っている市内の団体とは、どのようなになっているか。

A 地域商社が担える大きな2本柱は、一つ目がふるさと納税を通じて地元の特産品、返礼品のPRの市場開拓と、二つ目が観光分野の開発が大きいと考えている。

えびの高原のホテルの事業者、道の駅えびの、アウトドアステーション、白鳥温泉などと合わせ、観光協会、物産振興協会なども含めて、令和4年度の検討段階で意見交換を事業レベル、役員レベルで行った。

事業者の方々としつかり連携し、まずは話し合いの場、意見交換する場を多く作りながら、何かしら課題面を見つけ、それをビジネスの手法で解決していけるような存在まで成長させたいと考えている。

地域商社出資金

100万円

Q 地域商社の出資金100万円ということであるが、地域商社全体の資本金と会社形態を関連しての説明を求める。

A 出資金100万円は、地域商社の資本構成のうち100%

を占めるものと考えている。地域商社自体資金総額も同額の100万円として想定している。

ふるさと納税返礼品写真撮影委託料
671万円

Q この委託料の内容について説明を求める。

A ふるさと納税の99・9%はポータルサイトからの寄付金であり、「さとふる」以外の三つのポータルサイトに関しては「サイバーレコード」という熊本の会社に写真撮影、ページ作成の委託をしているが、インターネットに関してはSEO対策の使用権、著作権が当市にない関係で、今回改めて市が独自に料理内容等の撮影を可能な限り進めていくことで、スムーズに4月以降、地域商社のほうに事業展開できることを期待し、予算計上したものである。

地域商社設立登記等委託料

30万円

Q 登記料が計上されているが、登記までのタイムスケジュールは。

A 一般的な株式会社の手続きとして、定款の作成をし、10

0万円の出資を履行して、取締役会などの機関の設置をし、設立登記の申請をして設立という流れで考えている。2月の初旬には正式な設立にこぎつきたいと考えている。

電算管理費 システム使用料

45万1千円

Q 生成AIは、今後、業務の効率化など期待されることもある一方で、利用するにあたり、十分な研修や利用した後の検証など必要かと思うがどう考えるか。

A 事前の研修については、既に定例課長会などでChatGPTに関する研修を行っている。事後的な分析に関しては、どういった使い方をしているのか分析はやっていくべきだと考えている。

Q 庁内で、生成AIを利用することによるバランスとコンプライアンスについて、どのように整理していくのか。

A コンプライアンスの部分は、機密性のある情報・個人情報を入力をしない。仮に入力しても、今回導入するシステムは弾かれるようなシステムとなっている。バランスに関しては、本市においては課長

職にしか使えない形で進めていきたくないと考えている。

Q 課長職以外も利用することで、業務の効率化が図られていくと思うが、どう考えるか。

A まずは、責任がある課長から利用を進め、その推移を見ながら判断したいと考えている。

【農林水産業費】

農業委員会交付金事業費
費用弁償

36万7千円

Q 地域計画目標地図の素案の作成にあたって、これに関わる農家の意向把握など、日常の活動の増加に伴うものとの説明であるが、情報収集と話し合いは令和5年度で行い、その後、素案を作っていくということか。

A 今後のスケジュールとして、12月から市内4か所（中学校区ごと）で、自治会の代表者や農地整備多面的機能支払制度、また中山間地域等直接支払制度などの代表者を対象とした地域計画に係る説明会を実施する。

年が明けて1月から3月に、市内で地域計画を策定する予定の地区で協議を始める。その際、農業委員、

農地利用最適化推進委員も随時加わって話し合い活動に参加することを想定している。また、地域の農地所有者がどういう意向を固めているかという把握が必要であるので、令和6年度にかけて、まず地域の代表者と話し合い、次にその関係者を集めて話し合い活動を実施していき、令和6年度中に地域計画を策定していく予定である。

担い手対策推進事業費

農地利用効率化等支援交付金
減額287万6千円

Q 国の交付要件を満たせず全額減額になっているが申請した経営体は、規模拡大や経営に支障をきたすということで申請されたのではないかと思う。この経営体に対して、これに代わる事業を何か提案されたものか。

A 国が助成する残りの個人負担部分が、融資を受けることが事業の要件となるものが多くなってきた。経営体によっては、自己資金の中から工面できる経営体もあるので、畜産農政課では、中古機械などの仲介の相談にも乗るような事業があり経営者間での情報共有で中古機械が見つければ、それ

で十分賄えるという判断もあるの
で、いろいろな道を模索しながら相
談を受けている。

【消防費】

災害予防対策事業費

システム使用料

108万9千円

Q 災害時の情報発信のシステムと理解しているが、災害の規模によっては、ネットワークが止まったり、情報発信ができないことも考えられるが、そのような想定をした強いシステムを利用するということか。

A 指摘のとおりである。

Q どのようなメリットがあるのか。

A 基地・防災対策課と企画課で連携して30分程度要していたところの事務の効率化が図られることにより、タイムラグがなくなり、市民に対して情報発信の迅速化が図られる。

予算審査特別委員会

委員長 松窪 ミツエ

【用語の説明】

※1 ポータルサイト

ポータルサイトの「ポータル」には、「入口」や「玄関」といった意味があり、ポータルサイトは、インターネットに存在する様々なページにアクセスする際に入口となるサイトのこと

※2 SEO対策

検索結果で上位表示させるための取り組みを「SEO対策」と呼ぶ

※3 生成AI

生成AIは、データの解析と学習を通じてAI（人工知能）が新たなコンテンツを生成する革新的な技術のこと

※4 ChatGPT

人間のような自然な会話ができるAIチャット（雑談・おしゃべり）サービスのこと

※5 コンプライアンス

法令遵守のこと。法令だけでなく公序良俗などの社会的な規範に従い公平・公正に業務を行うことも含まれる

※6 農地利用効率化等支援交付金

目標地図に位置付けられた者等が、地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、経営改善に取り組み場合、必要な農業用機械・施設の導入を支援するもの（農林水産省）

※7 タイムラグ

関連する二つの事の間を生ずる時間的なずれのこと

一般質問

移住者に空き家の無料提供を！



中山 義彦
議員



質問 産業団地企業への土地の売り値を減額する提案については、

市長 今の単価で計画した経緯もあり、企業から土地が高いので進出しないという意見はない。

質問 平成30年度のえびの市の空き家率は25%で、宮崎県9市の中で一番高い。空き家を改修して、何年間か移住者に無料提供できないか。

市長 空き家の活用を含めて、えびの市に住んで頂きたい思いはあるので、家賃の助成等を含めて効果が出るよう進めていく。

質問 物価高騰の折、一般市民に対して、家庭用水道料金を一年間か二年間、半額程度を市で負担することはできないか。

市長 市民一律の政策も大事と



人口減少で空き家が増えるえびの

思っている。水道料金減額の提案に類似した中身は参考にする。

質問 人口減少で市税が減り、国の交付税も厳しくなる中、次の時代にえびのをいい状態で残すためには、財政を良くしなければいけない。どう検討しているのか。

市長 健全財政に関しては、将来的に大きな負担が来ないように計画を作りながら財政運営を行っている。

Well-beingなまちづくり



遠目塚 文美
議員



質問 台風6号により被災した農地等の復旧工事の進捗状況は。

市長 災害復旧は現状回復となつていますが、河川護岸の嵩上げの検討も行われている。これまでより土砂流入は防げるのではと考える。

質問 川内川上流域の抜本的な改修対策等が必要だと考えるが。

建設課長 土砂洪水氾濫対策に向けて、県がクルソン大橋から上流域の砂防堰堤等の検討をしていると聞いている。

質問 飯野地区へのスマートインター設置要望があるが、検討は。

市長 地域の活性化・防災面に効果はあると認識しているが、財政的バランスの考慮も必要である。

質問 带状疱疹ワクチン予防接

種助成について医師会から要望書が提出されたが、その後の検討は。

市長 2市1町で共有している。県から国へ要望書を提出しているので、今後も国の動きに注視する。

質問 病児保育の実施検討は。

こども課長 今回の病後児保育利用料無償化による利用者のニーズ把握や検証等を行い、病児保育の推進にも努めたいと考えている。

質問 C・C^{*}に関する心はあるか。

市長 以前検討したことがある。



熊本県水上村のスポーツ合宿ロード施設

※1 クロスカントリー（自然の地形を利用した屋外コース）

今、必要な支援・対策とは



小宮 寧子
議員



大変厳しい経営状況に追い込まれている。国の交付金を活用し更なる支援と、肉の消費拡大にも力を入れていただくよう要望するが市長の考えは。

質問 子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨差し控えの影響を受けた方が、無料で受けられるキヤッチアップ接種は、令和6年度末で期限を迎える。未接種者への周知や啓発はどのように行うのか。

こども課長 現在市のホームページや広報誌で周知を行っているが、今後は戸別配布の検討も含めて接種率向上へ取り組んでいく。

質問 国の重点支援地方交付金の低所得世帯への7万円の給付はいつ頃になるか。

福祉課長 給付時期については令和6年1月中旬に支給できるのではないかと考えている。

質問 市内の畜産農家は、配合飼料の価格高騰の長期化により、

平成9年度生まれ～平成18年度生まれの女性へ
「HPVワクチン」の接種の機会を逃した方も
9個のワクチン公費で
接種できるようになりました

Q「HPVワクチンとはなんですか？」
A HPVワクチンは、子宮頸がんの予防薬です。HPVウイルスを予防する効果があります。接種することで、子宮頸がんや子宮内頸管上皮内瘤（子宮がんの前段階）のリスクを減らすことができます。

Q「HPVワクチン接種のメリットとは、どのようなワクチンですか？」
A HPVワクチンには、子宮頸がんの予防効果が高い「9価ワクチン」と、子宮頸がんの予防効果に加え、子宮内頸管上皮内瘤（子宮がんの前段階）のリスクを減らす効果も期待できる「4価ワクチン」があります。いずれも、接種回数や接種時期が異なります。

Q「接種の費用はありますか？」
A 9価ワクチン接種には、接種費用がかかります。4価ワクチン接種には、接種費用がかかりません。接種費用は、接種回数や接種時期によって異なります。

あなたと関係のある「がん」があります
子宮頸がんは、子宮頸部（子宮の首）に発生するがんです。早期発見・早期治療により、多くの女性が完治することができます。また、子宮内頸管上皮内瘤（子宮がんの前段階）を発見し、早期治療により、子宮頸がんを予防することができます。

厚生労働省

令和6年度末で期限を迎えるキヤッチアップ接種

市長 飼料価格高騰の影響を和らげるため、他の自治体はまだ取り組んでいない政策でしっかりと農家の方々を支えていきたい。補正予算に上げた飼料価格高騰対策に加えて、肉の消費拡大に向けたPRもしっかり行っていく。

西長江浦、上大河平地区パイプライン化



栗下 政雄
議員



質問 えびの市原田地区にある防衛省の施設である自衛隊官舎の入居者の状況等について伺う。

基地・防災対策課長 入居戸数は80戸である。

質問 西長江浦新田地区のパイプライン化の進捗状況について伺う。

農林整備課長 進捗状況については、現在、実施計画委託業務を宮崎県が発注し、令和6年度にかけて計画策定が行われている。また、組合員の農地所有者は、現在29名である。

質問 上大河平宮内水路の進捗状況について伺う。

農林整備課長 上大河平宮内水路については、令和4年度までに1期工事が完了している。令和4

年9月に、大河平維持管理組合から、再度要望書が提出された。内容は、ずい道部約90m、土水路部約500mの現地調査実施の要望であり、その後、大河平維持管理組合とえびの市にて現地調査を行った。西諸県農林振興局も現状は把握している。今後は事業実施に向けて、協議を進める。受益者数は36名、受益面積は7・3haで農家負担はない。



未整備の上大河平地区

一般質問

市立病院の電子カルテ導入について



後庵 卯
議員



質問 市立病院の電子カルテ導入にかかった費用について伺う。

病院事務長 総額委託料は現時点で1億7,600万円、カルテの種類はオンプレミス型電子カルテで、院内にサーバーを設置するものである。

質問 この電子カルテを選定した理由とは。

病院事務長 災害時等にネット環境に左右されずデータに接続することが可能なためである。

質問 ランニングコストの見込み額は。

病院事務長 年間保守料として、初年度は1,500万円、次年度以降は1,200万円程度を見込んでいる。

質問 電子カルテ導入の効果に

ついて見解を聞きたい。

病院事務長 今連携しているシステムについて、例えば他自治体の市立病院の場合は薬局が院内薬局になっている。そういうシステムについても移行することで、経費の削減ができる。システムの削減や、業務の効率化ということで、人件費の削減、消耗品の削減等もできるものと考えている。



廃墟ホテル空き家等対策審議会で審議を



阿部 哲己
議員



質問 茶屋平バス停近くの廃墟ホテルが「空家等対策の推進に関する特別措置法」の特定空家等に該当するか否かの判断は、空家等対策審議会の所掌事務と規定されているが、市が判断した後に審議会にかけるのは条例違反ではないか。

市長 老朽化が進み特定空家等としての認定、その先の代執行による建物の解体を視野に含む意味合いで答弁をした。

質問 特定空家等は「そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となる恐れのある状態」とされている。当該物件は所有者不在状態で、物件の修繕などが今後行われる可能性はなく、このまま数十年も放置すれば、倒壊等著しく保

安上危険となる恐れのある状態が予想される。

特別措置法の条文を読めば、当該ホテルは特定空家等に該当する。まずは、審議会で特定空家等として認定し、その後、法に基づいて立入調査を行う手順を検討してはどうか。

財産管理課長 特定空家等の認定には判断の基準が大事であり、現在は、住居系の判断基準しかない。大規模かつ非住居系の判断基準がないので、調査研究及び情報収集を行った上で審議会に諮りたい。



老朽状況の立入調査が必要では？

ふるさと納税と地域商社設立



吉留 優二
議員



質問 ふるさと納税を取り扱う地域商社が設立事業展開する中で目指す事業目的は何か伺う。

企画課長 地方に仕事を作り新しい人の流れを造りだし、稼ぐ力を創出し地域の力全体の元気を最大化することを目的としている。

質問 令和4年度ふるさと納税寄付額収益総額と地域商社設立後のふるさと納税寄付額目標を伺う。

企画課長 令和4年度ふるさと納税寄付額は5億2,018万5千円で地域商社設立後の納税寄付額目標初年度は1.5倍から2倍の寄付額を目指していきたい。

質問 地域商社は株式会社での組織形態をとる考えだが、株式会社での設立を判断した根拠を伺う。

市長 地域商社が地域の稼ぐ力



ふるさと納税と地域商社設立

を高める存在であることから株式会社の形態が最善だと判断した。

質問 補正予算に地域商社資本金として100万円計上されている。資本金の設定額を100万円とした根拠を市長に伺う。

市長 将来的に民間資本が地域商社に参画して自主自立していくことを期待し、当初の資本金総額が多額だと資本金の構成が大きくなり変わりづらい理由で低減とした。

市道芋畑高野線の道路整備と新設は



西原 義文
議員



質問 市道芋畑高野線が災害で通行不能になった時の対策を協議したか。

市長 通行出来なくなった場合には一刻も早く復旧することに尽きると考えている。大きな災害にも対応できるように管理をする。

質問 通行不能になった場合の運搬方法を市長は考えているか。

市長 語ろう会の中でも出たがVLFとの関連は決まっていないが令和7年には決まるので国との協議も可能になると思うので地元との協議を行うと考えている。

質問 災害で通行不能になった場合、防衛上の影響を関係機関と協議は。

市長 防衛省はVLF基地に行けなくなった時には国も考えてい

ると思う。国からも早く復旧を求められて一緒に復旧して行くと考えられる。防衛上の観点からはしっかりと対応してもらえらると思う。ヘリポートもあるので、その辺の考えを持っていると思う。

質問 移転に合わせて、防衛省と協議する考えは。

市長 場所が決定すると、地元の要望も含めて防衛省と協議をしっかりとしていく。

一般質問

水力発電と道の駅について



本田 英俊
議員



質問 田代地区水力発電所の発電量を増やす為に何か方法はないか。

農林整備課長 発電の為に水路等の改修の事業化は難しい。

質問 田代地区以外で水力発電できる所はないか。

市長 田代以外に無いようだ。

質問 尾八重野自治会から西長江浦自治会にかけての水力発電の計画があるようだが、事業者と地域の間に行政が入って、地域への利益還元のアドバイスは行ってもらえないか。

市民環境課長 事業者には地域への利益の還元をお願いしている。

質問 道の駅えびのの電気自動車の充電器が壊れている。

畜産農政課長 指定管理者のえ

びの市農協の持ち物だが、修理するとの返答をいただいた。

質問 新型コロナウイルスの鎮静化により道の駅えびのの駐車場空きが無い時があるが、拡張の予定は。

畜産農政課長 今のところ拡張の予定は無い。

質問 道の駅えびのの周りの土地は値上がりしており、個人で観光農園等の目的での土地取得は困難になっている。何か良い施策はないか。

畜産農政課長 市が周辺農地を取得しての貸し出しや、観光農園的な施設を整備する計画は考えていない。



田代地区の水力発電所

子どもはえびの市の宝



加藤 正善
議員



質問 令和6年度も継続して市内小中学校への給食費無料を予算提案してもらえるか。

市長 来年度の予算編成の中で検討していきたい。

質問 飯野地区の児童クラブで児童の受入れが朝8時半であり保護者への実状を配慮して改善を考えているのか。

こども課長 現在、市の直営である飯野地区の児童クラブなどでの受入れ時間変更は考えていない。

質問 市内小中学校での、現在のいじめ発生件数を聞く。

教育長 公表はしていない。令和4年度は全国や県内では高いと認知しており、令和5年度は中学校が増加傾向である。

質問 市内に出生できる病院が

なく、他市他県に妊婦が通う現状なので、市独自として、月3万円のガソリン給付支援を考えては。

市長 妊産婦支援として、妊娠時に一度、5万円の助成金を現在出している。

質問 子どもの医療費無料、保育料無料、第3子出産時に100万円の特別祝金など考えてもらえるか。

市長 他の市よりやっている。



子供の笑顔がえびの市を豊かにする

西諸県市郡議長会議員研修会

【日時】 令和5年11月17日（金）

【場所】 高原町総合保健福祉センターほほえみ館
（高原町）

【参加議会】

えびの市議会
小林市議会
高原町議会

【研修内容】

演題… 「可能性の無視は最大の悪策」
講師… 日蓮宗 本證山 妙法寺

第41世住職 高野 誠鮮氏

今回の講師・高野誠鮮さんは、大変多様な経歴をお持ちで、総務省の大臣委嘱地域力創造アドバイザーとしても活躍されていました。中でも、ドラマ【ナポレオンの村】のモデルとなった人物としても有名で、お米をローマ教皇へ贈った日本人として、話題となりました。「どうして里山農村は過疎・高齢化するのか」その課題に対して、徹底的な調査や根本的な原因を探り、農家が疲弊する原因と対策を様々な手法で講じました。

高野さんが地域再生を担うことになった地区が「神子原」。この地区名を英語に訳し、更にそれを和訳（キリストが住まう原っぱ）したところ、聖なる地名として教皇も喜んでくださるのでは・・・と考えた高野さん。「日本の小さな村と世界一小さな国との架け橋になりたい！」と、アプローチしました。また、そのローマ教皇へ贈ることを考えた神子原産米のブランド化についても徹底的に検証を行いました。

はい式と呼ばれる自然農法を取り入れ、人工衛星を使いAI技術を活用して、お米の食味をデータで証明するなど、高野さん自身がプロデューサーとして、地域に関わり続けていらつしゃいました。高野さん曰く、「愚者に褒められたるは、第一の恥なり」。エッジの効いた考え方・行動力は、まさにこの言葉そのものだと感じました。地域をどうブランディングするのかを考える、様々なヒントをいただきました。

遠目塚 文美

宮崎県市議会議長会議員研修会

【日時】 令和5年11月16日（木）

【場所】 宮崎観光ホテル（宮崎市）

【参加議会】 宮崎県の全市議会

【研修内容】

演題… 「公共施設マネジメントと議会の役割」
講師… NTTデータ経営研究所

社会システムデザインユニット
シニアマネージャー
小島 卓弥氏

現在の自治体の公共施設で昭和40～50年頃に建てられたものは老朽化が進んでいるが、財政悪化で建て替えも困難になっている。

そして、市町村合併や人口減少で使用率の低下した施設が増え、維持管理費の増加やそれにより財政が悪化するという悪循環を招いている。

そこで、公共施設をどう統廃合してゆくか、効率的、効果的に使

用し、公共施設を民間に貸し出す等の活用を考えるべきである。

例えば、市町村の窓口や机、椅子のレイアウトを見直し、現在の空間の有効利用を進めている自治体もある。事例としては、南魚沼市では合併後に使用しなくなった議場をヤマト運輸のコールセンターに貸し出している。横浜市は配水池や浄化場をグラウンドや太陽光発電の場所に貸したり、自動販売機の設置は入札方式にしたりと、様々な試みを行っている。

結論として、公共施設の見直し之余地は多く、議員も将来の財政悪化まで見ずえて、公共施設の有効利用や有効活用をはかり、自治体の経営健全化や収入増を考える時である。

本田 英俊

議会報告会の開催について



現在、議会報告公聴特別委員会では、議会報告会の開催について、令和6年4月中旬から下旬の開催に向けて準備を進めているところです。

今までの議会報告会とは、形を変えて実施しようと協議・検討・準備を行っており、正式な日時や報告会の詳細につきましては、2月下旬に発行される広報えびのや、市ホームページに掲載する予定としております。

議会報告公聴特別委員会委員長 吉留 優二

一般質問にある

QRコードは何？



〇〇 〇〇

議員



このQRコードを読み取ると各議員の一般質問の動画を観ることができます。

議会傍聴しませんか

えびの市議会では年4回「定例会」を開催します。定例会は約1ヶ月かけて行われ、多くの議案を慎重に審議します。予算の執行状況や現状、今後の方針などについて説明や報告を受けます。このほか市政についての一般質問を行います。

えびの市議会では、公正性及び透明性を確保するために市民に開かれた議会を目指しております。

手続きは本会議当日に、本庁3階の議会事務局で自分の住所・氏名を傍聴申請書に記入するだけで、どなたでも傍聴できます。

ただし、ルールやマナーをお守り下さい。



令和5年12月定例会 議案等審議結果表



1. 議案等

付託委員会	番 号	件 名	審議結果	竹中	加藤	後藤	本田	川野	阿部	小宮	吉留	中山	遠目塚	田口	松窪	西原	栗下
	報告第14号	専決処分した損害賠償の額の決定について	—	※質疑後、終結													
	議案第52号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第53号	えびの市情報公開・個人情報保護審査会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第54号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第55号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
総務教育	議案第56号	財産の処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第57号	えびの市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第58号	えびの市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算審査特別委員会	議案第59号	令和5年度えびの市一般会計予算の補正(第6号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第60号	令和5年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第61号	令和5年度えびの市介護保険特別会計予算の補正(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第62号	令和5年度えびの市水道事業会計予算の補正(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第63号	えびの市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第64号	えびの市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及びえびの市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第65号	えびの市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第66号	令和5年度えびの市一般会計予算の補正(第7号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第67号	令和5年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	令和5年度えびの市後期高齢者医療特別会計予算の補正(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第69号	令和5年度えびの市介護保険特別会計予算の補正(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第70号	令和5年度えびの市水道事業会計予算の補正(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第71号	令和5年度えびの市病院事業会計予算の補正(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第72号	令和5年度えびの市一般会計予算の補正(第8号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

編集後記

明けましておめでとうございます。令和六年を迎え、市民の皆様におかれましては、良き年末年始をお過ごしになられましたでしょうか。本年は辰年であり、市民の皆様が龍の如し飛龍される事を心から願うばかりであります。

昨年末より国政が揺れ、今年は波乱含みの年になるやもしれません。こんな時こそ、原点に帰り、地方議会がしっかりと市民の生命と財産を守り、日々の生活を豊かにするべく、行動し議論を重ね、市民に信頼される市民の為の議会を構築しなくてはならないでしょう。その為にも市民の意見を聴き、未来を創造し、議員が心一つにし、市民の方々の繁栄を後押しできるように、日々精進させていただきます。今年も市民の皆様からの御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

議会広報特別委員会

委員 加藤 正善



令和6年能登半島地震により被災された皆様へお見舞い申し上げます。(えびの市議会議員一同)